



## Firepower Management Center の設定の保存 および読み込み

FMC を復元する必要がある場合は、復元ユーティリティを使用して設定を保存できます。復元ユーティリティは最後に使用された設定を自動的に保存しますが、次のような複数の設定を保存することもできます。

- アプライアンスの管理インターフェイスに関するネットワーク情報。詳細については、[アプライアンスの管理インターフェイスの指定](#)を参照してください。
- ISO イメージの場所と、アプライアンスがファイルをダウンロードするために必要とする転送プロトコルおよび資格情報。詳細については、[ISO イメージの場所および転送方式の指定](#)を参照してください。
- アプライアンスを ISO イメージのベースバージョンに復元した後で適用するシステムソフトウェアと侵入ルールの更新（存在する場合）。詳細については、[復元時のシステムソフトウェアおよびルールの更新の選択](#)を参照してください。

システムは SCP パスワードを保存しません。ユーティリティがアプライアンスに ISO やその他のファイルを転送するときに SCP を使用する必要があることが設定で指定されている場合は、復元プロセスを実行するためにサーバに対して再度認証を行う必要があります。

設定を保存するのに最適なタイミングは、上記の情報の指定後、ISO イメージをダウンロードしてマウントする前です。

- [Firepower Management Center の設定の保存（1 ページ）](#)
- [保存されている Firepower Management Center の設定の読み込み（2 ページ）](#)

## Firepower Management Center の設定の保存

始める前に

[Firepower Management Center の工場出荷時の初期状態への復元](#)のステップ 1～5 を完了します。

## 手順

---

- ステップ 1** 復元ユーティリティのメインメニューから、[6 設定の保存 (6 Save Configuration) ] を選択します。
- ユーティリティにより、保存する設定の設定内容の設定が表示されます。
- ステップ 2** プロンプトが表示されたら、設定を保存することを確認します。
- ステップ 3** プロンプトが表示されたら、設定の名前を入力します。
- 

## 次のタスク

保存された設定を使用してシステムの復元する場合は、[Firepower Management Center の工場出荷時の初期状態への復元](#)のステップ 7 に進みます。

# 保存されている Firepower Management Center の設定の読み込み

以前に保存した設定を読み込んで、FMC を復元できます。

## 手順

---

- ステップ 1** 復元ユーティリティのメインメニューから、[7 設定の読み込み (7 Load Configuration) ] を選択します。
- ユーティリティにより、保存されている復元設定のリストが表示されます。1 番目のオプション [default\_config] は、最後にアプライアンスを復元する際に使用した設定です。その他のオプションは、これまでに保存した復元設定です。
- ステップ 2** 使用する設定を選択します。
- ユーティリティにより、読み込む設定の設定内容が表示されます。
- ステップ 3** プロンプトが表示されたら、設定を読み込むことを確認します。
- 設定が読み込まれます。プロンプトが表示されたら、アプライアンスの管理インターフェイスに割り当てられている IP アドレスを確認します。
- 

## 次のタスク

読み込まれた設定を使用してシステムを復元する場合は、[Firepower Management Center の工場出荷時の初期状態への復元](#) のステップ 7 に進みます。